

2019年10月30日

～九州経済の活性化を積極的に支援～ 「NCB九州活性化2号ファンド」の設立について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 渡辺 一、以下「DBJ」）、株式会社九州リースサービス（代表取締役社長 磯山 誠二、以下「KLS」）と共同で、2019年9月20日に、「NCB九州活性化2号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）を設立しましたので、お知らせします。

当行は、先進的なファイナンス実績を有する DBJ 及びリース事業を中心に九州地域に根ざした総合金融サービスを提供する KLS と協働して本ファンドの運営に携わり、より高度かつ効果的なソリューションを提供することで、九州経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 設立の背景

地場企業の経営者の多くが高齢となり事業継承のタイミングを迎えています。現在、多くの地場企業にとって、次世代へスムーズに事業承継することが、今後の事業継続・発展に向けた喫緊の課題となっています。

また、更なる地域経済の活性化のためには、今後の成長に向かう確かな事業を有する地場企業を地域経済の中核を担う企業へと育成することが重要となってきています。

本ファンドは、このような九州地域の地場企業に対し、事業基盤の改善・強化及び事業承継を支援するため、エクイティやメザニンファイナンス等のリスクマネーの供給を含む多様な金融サービスを提供することで、一層の成長支援を行うことを目的に設立しました。

2. 本ファンドの概要

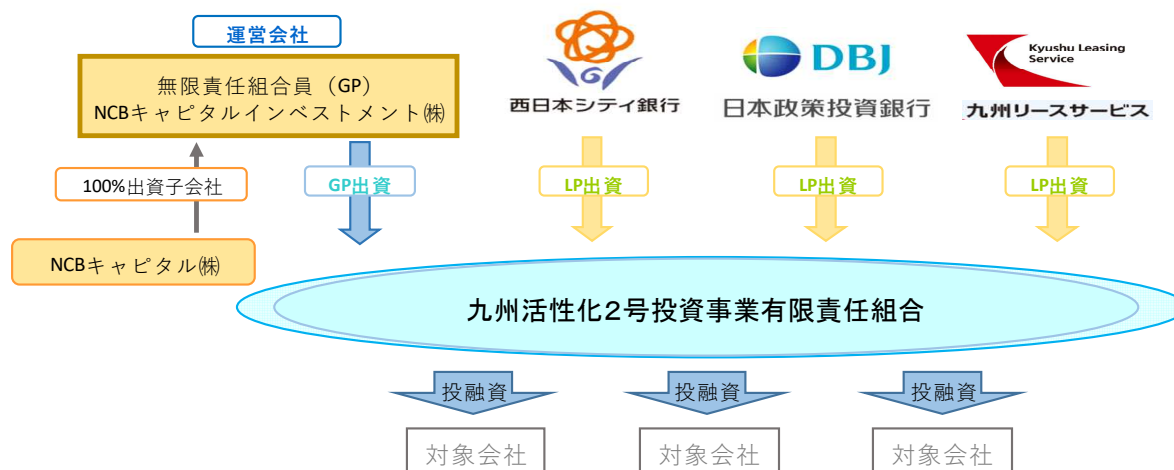
名 称	NCB九州活性化2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2019年9月20日
ファンド総額	50億円
無限責任組合員 (GP: General Partner)	NCB キャピタルインベストメント株式会社
有限責任組合員 (LP: Limited Partner)	株式会社西日本シティ銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社九州リースサービス
存 続 期 間	8年間

3. 運営会社（GP：General Partner）の概要

本ファンドは、NCB キャピタルインベストメント株式会社が運営します。

名 称	NCB キャピタルインベストメント株式会社
設 立 日	2019年7月11日
株 主	NCB キャピタル株式会社（100%）
代表取締役	石田 保之（株式会社NCB リサーチ&コンサルティング代表取締役）

4. 本ファンドスキーム図



- ・西日本シティ銀行、DBJ、KLS が本ファンドに出資します。
- ・本ファンドは、NCB キャピタル株式会社の100%子会社のNCB キャピタルインベストメント株式会社が運営します。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
法人ソリューション部 佐藤・多良木 TEL 092-476-2741